

別表２ 審査基準

区分	番号	項目	記載内容	配点
企画 提案	1	業務実施方針	・ 本業務の実施目的を十分理解しているか。 ・ 本業務に対する基本的な考え方は適切であるか。	5
	2	業務実施体制、 緊急時の対応	・ 本業務の実施に十分な組織体制、人員配置となっているか。 ・ 本社等とのバックアップ体制は充実しているか。 ・ 総括責任者や業務責任者、業務従事者等に必要な資質、資格に対する考え方は適切か。 ・ 総括責任者（予定者）は、十分な技術力、マネジメント能力、コミュニケーション能力を有しているか。 ・ 不具合等が発生した場合の対応は、具体性、実現性があり、運営に支障を来たさない体制、提案となっているか。	10
	3	業務工程	・ 契約候補者選定後から業務開始までの準備に無理がなく、スケジュールも適切であるか。 ・ 契約期間５年間の業務工程は効率的かつ実現可能であるか。	5
	4	保守点検業務の 品質・効率性	・ 高い業務品質及び効率性が期待できるか。 ・ 市、受託者、再委託者の役割分担、業務の流れは適切か。 ・ 本市の事務負担軽減に資する仕組みとなっているか。	15
	5	巡回点検業務の 品質・効率性	・ 巡回点検の内容は、品質を維持向上し、施設の安全性を確保できる充実した提案となっているか。	5
	6	修繕業務の品 質・効率性	・ 高い業務品質及び効率性が期待できるか。 ・ 施設の長寿命化及びライフサイクルコストの低減に資する具体策があるか。 ・ 精算方式とする修繕費について、競争性の確保及び費用低減につながる方策が示されているか。 ・ 自社対応できる技術力を有しているか。 ・ 本市の事務負担軽減に資する仕組みとなっているか。	15
	7	市内事業者等との 協力体制・活用方法	・ 市内事業者の活用の程度は十分か。 ・ 準備期間における市内事業者等との引継ぎ手法やスケジュールは適切であるか。 ・ 市内事業者の経営基盤の向上、受注機会の拡大等に資することが期待できるか。	15
	8	追加サービス・ 独自提案	・ 適正かつ効率的な施設維持管理、建物の長寿命化、ライフサイクルコストの低減等に効果が期待できる追加サービスや独自のノウハウの提案があるか。	10
業務 実績	9	業務実績	・ 本業務と同種又は類似業務の実績は豊富か。	10
価格 提案	10	価格点	（応募者内で最低提案見積金額／当該事業者の提案見積金額）×配点 ※小数点第2位以下切り捨て	10
合 計				100